

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2007年6月1日発行
隔月発行・通巻No.156
小誌はホームページからも見られます

もくじ

- 2 情報ポケット
- 3 施設めぐり
- 4 特集 ふれあいサマーキャンプ
- 6 まち・ひと・多面体
- 7 シニアのパレット



アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック「ディヴァン・ジャポネ」

誌上ギャラリ

川崎市市民ミュージアム所蔵。「日本の長椅子」という名のカフェ・コンセルのポスター。店内は日本風に装飾されていたという。ポスターの中心を占めるのは、客として描かれたジャズ・アグリル。その隣は音楽評論家のエドゥワール・テュジアルダンである。

ロートレックの他の作品同様、空間表現などに日本美術の影響が多く見られる。画面上部の縁で、女性歌手（黒い手袋がトレードマークのイヴェット・ギルベール）の頭が切られるという表現も、浮世絵から学んだものである。

発行・ 川崎市生涯学習財団
〈ホームページ〉 <http://www.kpal.or.jp>

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代) / FAX 044 (739) 0085
ステージ・アップ TEL 044 (233) 6250 E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため諸事業を推進しています。

平成19年度の生涯学習に関する各種講座がスタートしましたが、6月からの講座にも是非ご参加ください。

パソコンセミナー「WORD初級」

内 容	WORD (ワープロソフト) を利用、文書作成の基本操作 (イラストや表の入った案内状作成等) を学びます。2日目は仕事や家庭向けの実践的な内容 WORDの基本操作と文字入力の実用 (手書き入力・単語登録等・文書の作成・簡単な表作成・クリップアートの利用等) を学びます。
対 象	Windowsの基本操作、ローマ字入力、マウス操作が確実にできる方、WORDの基本操作を知りたい方、「パソコンステップアップ」講座受講または同等レベルの方、18歳以上、定員 15人
日 時	6月25日(月)・26日(火) 午前9時30分～午後4時30分 2日間 (全12時間) 昼休みあり
受講料	13,000円 (テキスト代含む)
申し込み	6月4日(月)までに申し込みいただき定員を超えた場合は抽選

パソコンセミナー「EXCEL初級」

内 容	EXCEL (表計算ソフト) を利用して基本的な表作成・計算式の入力等を学びます。(EXCELの基本操作・計算式 (四則計算・関数) の入力・基本的な表作成と編集等)
対 象	Windowsの基本操作、ローマ字入力、マウス操作が確実にできる方、EXCELの基本操作を知りたい方、「パソコンステップアップ」講座受講または同等レベルの方、18歳以上、定員 15人
日 時	6月28日(木)・29日(金) 午前9時30分～午後4時30分 2日間 (全12時間) 昼休みあり
受講料	13,000円 (テキスト代含む)
申し込み	6月7日(木)までに申し込みをいただき定員を超えた場合は抽選

*どちらの講座も申し込み締め切り日を過ぎても空いている場合がございますので、お問い合わせください。

陶芸・一般開放募集

陶芸を手軽に楽しんでいただくために陶芸室を一般開放しています。世界でたった一つのオリジナルな器で、生活に潤いを持たせてみませんか!

【期 間】 木曜コース 6月21・28日・7月19日又は7月5・12・26日 全3日 9時30分～12時30分

金曜コース 6月22・29日・7月20日又は7月6・13・27日 全3日 9時30分～12時30分

【対 象】 手びねり及び電動ロクロで陶芸の心得のある18歳以上の市内在住在勤の方 先着20名受付中

【会 場】 川崎市生涯学習プラザ 地下・実習室

【費 用】 施設利用料は、形成・削り・釉薬掛けの3回分で2,000円、各回の初日に徴収

(電動ロクロ利用者は、別途500円が必要です。) 粘土代 (300円/1kg)、焼成料 (100円/100g) はその都度徴収

問い合わせ 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

川崎市生涯学習プラザ内 事業推進室 パソコンセミナー係 ☎044 (733) 5894 / Fax 044 (733) 6697

陶芸・一般開放係 ☎044 (733) 5893 / Fax 044 (733) 6697

川崎市市民ミュージアムからお知らせ

安彦良和原画展 6月16日(土)～8月19日(日)

観覧料：一般 700円 高校生・大学生・65歳以上 500円
小中学生 300円

◆本展覧会では、「安彦画」とまで言われた画風の魅力を初期の「勇者ライディーン」から現在執筆中の「機動戦士ガンダム THE ORIGIN」までのアイデアスケッチ、設定画、漫画原画、下絵などの原画320点で紹介いたします。また、参考出品として映像展示やキャラクターフィギュアのほか、当館では特別にこれまで展示されることなかった最新作原画も合わせて展示し、四半世紀以上も続く人気作品を生み出す創作過程の秘密に迫ります。

夏休み子ども博物館

企画展「子どもの毎日ーみんなこうして大きくなったー」
会期：7月14日(土)～8月19日(日)

料金：一般 200円 高校生・大学生・65歳以上 150円
小中学生 無料

内容：生まれてから成人するまでの「子ども」を取り巻くさまざまな事象を紹介する展覧会です。子どものあそびと学びや、少し昔の子どもたちの日常生活と、子どもの無事な成長を祈る儀礼や行事などをミュージアムの収蔵資料を中心に展示します。

これから実施する事業の紹介 ～おすす事業も始まります～

前号では、施設長座談会で施設長がおすすの目玉事業を紹介しました。いよいよ各施設でその事業などが始まりますので、イチ押しコメントを含めながらご案内します。

●青少年の家 夏のプール開放

夏休みの期間中にプールを無料開放します。
ただし、6日間分の保険料100円がかかります。
開放日 8月7日～9日・14日～16日の6日間
登録方法 7月に登録の受付を行います。

所定の登録用紙に必要事項を記入して青少年の家に提出していただきます。小学生が対象で、登録した方はプール開放日に利用することができます。

問い合わせ 川崎市青少年の家 ☎044(888)3588

●子ども夢パーク 多彩なイベント

▽6月10日(日) 夢♪交響楽(ドリームシンフォニー)
11時～レインボー商店街(出店) 14時～コンサート開演
▽7月15日(日)・16日(海の日)

「ココ・サトシさんと夢パークに絵を描こう！」

お友だちと一緒に、親子でご参加ください。

汚れてもいい服、または、着替えをお持ちください。

イチ押し 世界中のいろいろな壁やモノにステキな絵を描いているココさんと、夢パークの壁や柱、ドアなどに子どもたちと一緒に絵を描きます。

▽7月22日(日) 夢パまつり(4周年記念)

▽7月28日(土) KUJIROCK07 ～SUMMER～

◆いずれも当日自由に参加できます。

問い合わせ 川崎市子ども夢パーク ☎044(811)2001

詳細はホームページにも掲載します。

<http://home.h00.itscom.net/yumepark>

●宮前スポーツセンター 第2期スポーツ教室受講生募集

イチ押し ピラティスは体に大きな負担をかけずに、全身をバランスよく動かすための筋肉や柔軟性をつけるエクササイズ

教室名	期日	曜日/回数	時間	申込締切	受講料	募集数
パワーヨガ教室	7月10日～9月18日	毎火曜/全10回	13:00～14:15	6月11日必着	¥5,000	35名
ピラティス教室	7月19日～9月27日	毎木曜/全10回	① 1:00～2:00 ② 2:30～3:30	6月20日必着	¥6,000	各30名
中級バドミントン教室	7月19日～9月27日	毎木曜/全10回	10:00～12:00	6月20日必着	¥6,000	48名
卓球教室	8月6日～11月19日	毎月曜/全10回	初級 9:00～10:30 中級 11:00～12:30	7月8日必着	¥5,500	各40名

◆その他、少年スポーツ教室(小学生向け)を予定しています。 ◆対象は15歳以上

◆夏休み期間中に犬蔵中学校のプールにて、個人利用事業も予定しています。

問い合わせ 川崎市宮前スポーツセンター ☎044(976)6350

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/miyamaesc/>

●麻生スポーツセンター スポーツデーのご案内

月曜日を除く毎日、スポーツデー(個人開放日)を実施しています。健康体づくりには是非ご利用ください。

火曜:エアロビクス 9:40-10:40 柔道 18:00-20:00 健康体操 13:30-14:30,15:00-16:00

水曜:バドミントン 9:00-12:00,13:00-16:30,17:30-21:00 空手 19:00-20:00

木曜:卓球 9:00-12:00,13:00-16:30,17:30-21:00 剣道 18:00-20:00

金曜:エアロビクス 9:40-10:40,19:00-20:00 ヨガ 13:15-14:30,14:45-16:00

土曜:マット運動 14:30-16:00(第2・4土曜日のみ)

日曜:卓球 9:00-12:00,13:00-16:30

◆バドミントンと卓球以外の種目には、指導者がついていますので、どなたでも安心してご利用できます。

◆利用料金 大人(20歳以上) 200円 小人・学生(20歳未満) 100円

・別途回数券もあります。

問い合わせ 川崎市麻生スポーツセンター ☎044(951)1234

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/asasupo/>

特集 ふれあいサマーキャンプ

とびっきりの でっかい
わくわく どきどき 大冒険! 夏

1990年に始まった「ふれあいサマーキャンプ」。今年は島根県益田市が新たにスタートし、プログラムもリフレッシュ。新たな発見ができることと思います。このサマーキャンプの最大の特徴は「広大で豊かな自然の中で、思いっきり遊び、楽しむことができる」ことです。そして、地元の子どもたちとの交流や、地域の文化に直接ふれるなどの体験もできます。

17年間の参加者は4,100人を超え、各市町村では《川崎の子ども大使》として、温かく迎えてくれます。キャンプを通じての新しい出会いやたくさんの発見は、夏休みのすばらしい思い出となることでしょう。小中学生のみなさんの申し込みをお待ちしております。



今年からスタート
(島根県益田市コース)



「雨モマケズ」川つりを楽しむ
(岩手県花巻市東和町コース)

コース	日程	対象/定員	プログラム	参加費(円)
北海道 中標津町	8月20日(月) ～8月23日(木) 3泊4日	小5～中2 44人	往復飛行機。養老牛温泉2泊。 食品加工実習(アイスクリーム・バター)・溪流釣り 学校交流・登山(西別岳)・摩周湖見学など	小 53,000 中 60,000
北海道 岩見沢市	8月18日(土) ～8月21日(火) 3泊4日	小5・6 22人	往復飛行機。ホームステイ2泊。 キャンプ・郷土科学館・バーベキュー・ガラス工芸 パークゴルフなど	小 45,000
岩手県 花巻市 東和町	7月28日(土) ～7月31日(火) 3泊4日	小5・6 40人	往復新幹線。ホームステイ2泊。 花巻温泉1泊。宮沢賢治記念館・さき織り・和紙作り 釣り体験・農業体験など	小 33,000
長野県 富士見町	7月27日(金) ～7月30日(月) 3泊4日	小5～中2 44人	往復貸切バス。おっこう祭り参加 川遊び(白州・尾白の森名水公園)・加工体験学習(ハ ヶ岳中央農業実践大学校)・そばうち体験など	小・中 21,000
和歌山県 古座川町 太地町	7月31日(火) ～8月3日(金) 3泊4日	小5・6 22人	往復新幹線と在来線特急。 ホームステイ2泊・カヌー教室・くじら博物館・熊野 古道ウォーク・木工教室など	小 35,000
島根県 益田市	8月3日(金) ～8月6日(月) 3泊4日	小5・6 22人	往復飛行機。 登山(日挽山)・海水浴・豆腐作り・キャンプ・農業体 験・学校交流・夜神楽・五右衛門風呂など	小 49,000

申し込みはファックスまたはハガキで 6月8日(金) 締め切り

申し込みの際は、希望者全員(2名以内)の住所、氏名(ふりがな)、☎、性別、学校名、学年、希望コース(第2希望まで)、過去の参加の有無を明記し、下記までお送りください。定員を超えた場合は、抽選となります。

当選者は後日説明会に保護者同伴で参加してください。

■あて先 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

■Fax 044 (733) 6697 ■問い合わせ 月～土 ☎044 (733) 5572

■ホームページ <http://www.kpal.or.jp/> から「ふれあいサマーキャンプ」をクリックしてください。

大自然の懐に抱かれて
(北海道中標津町コース)



ほっかいどう
北海道
なかしべつちよう
中標津町

人より牛の多い酪農の町

ほっかいどう
北海道
いわみざわし
岩見沢市

札幌のベッドタウン・農業の町

いわたけん
岩手県
はなまきしとうわちよう
花巻市東和町

イーハトーブ・まほろばの里

ながのけん
長野県
ふじみまち
富士見町

自然と星空・八ヶ岳の魅力

しまねけん
島根県
ますだし
益田市

まるごと農業体験に挑戦

川崎市

わかやまけん
和歌山県
こさがわちようたいじちよう
古座川町・太地町

熊野の大自然はほんまもん

貴重な農業体験も
(北海道岩見沢市コース)



とうもろこしに囲まれて
(和歌山県古座川町・太地町コース)



目指すは入笠山山頂
(長野県富士見町コース)

「4泊5日の八ヶ岳」
中学2年 植野 彩(富士見町コース)

初めは、中学2年になって友達とキャンプに参加するのは
どうかな、と思っていたけど、今は、キャンプに参加してよ
かったと思っています。八ヶ岳に来るまで、おっこう祭りを
楽しみにしていたのに、雨のせいで中止になってしまつて残
念でした。ほかに、いろいろな予定が変更になつたけど、シ
ャトレや山登り、バーベキュー、キャンプファイヤー。
もう来年からはサマーキャンプに参加できないので、今年
ここに来られた事をうれしく思います。

「楽しかった中標津町」
小学5年 窪田 麻未(中標津町コース)

一番思い出に残った事は、二日目の沢登り
です。はじめ水の中に入った時は、とても冷
たかったけど、だんだんなれてきて、気持ち
良くなってきました。水の中の岩に足をぶつ
けて痛かったです。でも、引そつ者の人た
ちが手伝ってくれたので、上手く登りました。
クテクンのたきの入り口についた時は、き
りがすごくて、飛ばされそうになりました。

「子牛の幸福」
小学6年 辻 佑里恵(花巻市東和町コース)

私は、子牛にはあまりさわったことがないので、ドキドキしながら牛小屋に行ってみると、母牛と子牛がいました。とってもかわいくて、子牛にさわろうと近寄ったら、母牛が突進して来ました。そう、母牛は子牛を守ろうとしたのです。家の人が「大丈夫、とられないから」と言っても、おかまいなし。ギロツとにらんできました。少し目を離れたすきに、走って子牛の方に行ったら「モウモウ」とうなられました。私は少しさわって、走ってにげました。とってもスリル満点。ドキドキしました。

まち・ひと・多面体

よく聴き、受け入れ、共感する

「ふれあい三輝会」

「ふれあい三輝会」(志村丈郎代表)は、2006年前期に行われた、かわさき市民アカデミー“傾聴ボランティア養成講座”で学んだ23名を主な会員とする地域ボランティアグループです。会名の「三輝」は、「あなた」「わたし」そして「未来」を表しています。「私があなたの心の声を聴きましょう。そして、2人で素敵な未来を見つけましょう」というわけです。



月に1~2回様々な老人福祉施設を訪問し、その人が一番話したい話に、じっと耳を傾けます。理解し、共感することに努め、話し手の心が開放されるようにしているそうです。毎月1回のミーティングを通して、会員ひとりひとりが傾聴者としての実力を高めあっています。会員は50代~70代と幅広く、平均年齢は62歳とのことでした。

桜の花びらが風に舞い、明るい日差しが窓いっぱいに差し込む中、活動の様子を見学させていただきました。お相手は、若い頃はキャリアウーマンと呼ばれたに違いない、見るからに上品な感じのご婦人です。「私は91歳。母の歳を追い越してしまいました」とのことですが、お話しの内容も、話し振りも実にしっかりとした方でした。

この日も志村さんは終始にこやかに応対し、初対面とは思えない打ち解けた雰囲気醸し出していました。それまでに要した時間はほんの2~3分、さすがに見事なものです。「これは技術ではない。人を大切に思うからこそできることなのだ」と心から納得のゆく、約1時間の貴重な体験でした。

志村さんは「聞くことが8割。自分が話すのは2割くらいです。相手の話を理解しようと、一生懸命に耳を傾けること(傾聴)、ありのままに受け止め、話しを遮らないこと、話の善し悪しを判断しないこと(受容)、相手の立場に立って、一緒に感じ取ろうとすること(共感)が大切です」と、満面の笑顔で話してくださいました。

■問い合わせ ☎・Fax 044(989)7619 三上靖子さん

楽しさいっぱい 若さがいっぱい

「川崎市青少年の家ユースワーカーズ倶楽部」

青年ボランティアグループ、ユースワーカーズ倶楽部(略称;KYWC)の、本年度最初の定例会を傍聴させていただきました。仕事や学業に忙しい若者たちの会合とあって、集合時刻を大幅に過ぎてからの開会となったこの夜は、10代から30代の青年男女10名ほどが出席。現役の高校生もいれば、教員や保育士さん、企業戦士もいます。年齢や立場、経験の違いを越えて、笑い声の絶えない話し合いが続けられました。

入部した動機を訊ねてみると、「気がついたら、いつの間にかメンバーになっていて…」「何となく手伝っているうちに、あまりに楽しいものだから…」など、思いがけない答えが返ってきました。「ひとのために」とか、「子どもたちを喜ばせたいから」というような優等生の回答を期待したことが恥ずかしくなるほどの自然体。「自分が楽しいから参加しているだけ」という気負わない姿勢。本当に爽やかな若者たちです。

KYWCは平成10年の発足以来、青少年の家を拠点として小中学生の活動を支援してきました。最近では、去る3月11日(日)に開催された「第11回・青少年の家フェスタ」(写真)の企画・運営に携わり、見事に成功させました。ステージ発表、絵画展示、イベントコーナー、模擬店、体験コーナー等々、あらゆる所で大活躍する部員の姿が見られました。

本年度も、「こどもエコチャレンジクラブ」「近隣の小学校のキャンプファイヤー」「ほのほのスクール」など、楽しい催しものが予定されています。KYWCのメンバーの更なる活躍が大いに期待されることです。

会議の内容は非常に硬いものだったのですが、いっぴいの笑顔に包まれた素敵な「会議」でした。こんなに明るい若者たちに支えられているからこそ、今年もまた響き渡る子どもたちの歓声を聞くことができるのです。すっかり暗くなった道を歩きながら川崎の若者たちの素晴らしさを思う夜でした。

◆もっと詳しい内容を知りたい方、活動に参加したい方等は、川崎市青少年の家 ☎ 044(888)3588 Fax 044(857)6623へ



「読む科学講座」を連載!

本誌では「かわさき市民アカデミー」のうち「科学講座」を中心に、参加者のレポートを連載します。

シリーズ第1回は、東京大学名誉教授・東昭（あずま・あきら）先生の「生き物の棲む環境」です。



地球環境を考える

「生き物の姿と動き」の1回目、東昭先生の講座に参加した。

お話は、およそ6500万年前の大異変による地球環境の変化に始まり、恐竜の滅亡から、やがて人類の出現へと向かう。40万年前からの、地球の気温が年次周期で上下する様子を見る。二酸化炭素とメタンガスの濃度が高いときは気温が高くなり、海面レベルも上がる。データによって、不確かな知識に修正が加えられ、二酸化炭素と地球温暖化は深い関係があることを再認識した。環境破壊が大きな問題になっている昨今、ピッタリな話題で興味深い。

生き物の生態は強く環境に支配されること。生き物は環境に合った外観を持つようになり、暮らし方も環境に合わせるようになること。地球の自転角度が傾いており、大陸の東側に位置することから、日本は四季が得られること。それぞれの環境に合った多くの生き物と人は、年間を通じて出会うことができるということ。そのことの素晴らしさ。

「私がかつて訪れた、アメリカ東海岸のある地方では、虫がいなくなってしまい、これを餌にしている鳥が激減していると言うのです。日本もそうならないようにしたいものです」と語る東さん。生活レベルが上がると、自然環境が維持できない現実をどう解決するかが大きな課題だ。

最近の身近な例として、昨年綺麗になった多摩川の調布堰を開いたところ鮎が130万匹も遡上して、関係者は大喜びしたのだが、鮎が大きくならなかった。鮎の餌になる青藻が足りなかったのだ、河川水の50%を超える下水処理水が原因ではないか?このような環境の変化、改善に興味を抱き、見守っていきいたいものだと思っている。

(かわさき市民アカデミー科学講座世話人・眞田強)

シニアのパレット

*****シニア耳より情報*****

川崎市市民ミュージアム 6月の映画上映予定

◆人情派バンザイ! 映画監督・久松静児

1934年のデビュー以来、100本もの長篇劇映画を世に送った映画監督・久松静児（1912-1990）。新興キネマを振り出しに大映、東映、新東宝、日活と各社で演出を重ねました。喜劇から文芸作品まで幅広くこなすその手堅い演出力は、映画製作者からも厚い信頼を得ていました。今回の特集では、彼が東宝とその傍系各社において手がけた作品を中心に上映します。森繁久彌など常連の俳優たちの芸達者ぶりもお楽しみください。

6月2日(土)

13:30 - つづり方兄妹 (1958年/織田政雄他)

16:00 - 飛びちょ勘太郎 (1959年/森繁久彌他)

6月3日(日)

13:30 - 路傍の石 (1960年/太田博之他)

16:00 - 沙羅の門 (1964年/団令子他)

6月9日(土)

13:30 - 新・女大学 (1960年/司葉子他)

16:00 - 井池 (1963年/司葉子他)

6月10日(日)

13:30 - わんぱく天使 (1963年/フランキー堺他)

16:00 - 花のお江戸の法界坊 (1965年/岡田茉莉子他)

◆没後10年・勝新太郎と『兵隊やくざ』の世界

日本映画史に名を残す不世出の俳優・勝新太郎（1931-1997）。一方、名優・阪東妻三郎の長男として生まれ、数々の名演を映画史に刻んだ田村高廣（1928-2006）。『座頭市』や『悪名』などのシリーズで絶大な人気を誇っていた勝と田村の共演作が『兵隊やくざ』です。有馬頼義の小説『貴三郎一代』を元に描かれる、満州の大地で活躍する豪傑男・大宮と冷静沈着な有田の凸凹コンビは、多くの観客によって受け入れられました。そして、次々と続編が製作されることとなります。今回の特集では、大映時代に製作されたシリーズ8作を一挙上映し、本年6月20日に没後10年を迎える勝と、昨年5月16日に他界した田村の在りし日の姿を偲びたいと思います。

6月16日(土)

13:30 - 兵隊やくざ (1965年/増村保造監督)

16:00 - 続・兵隊やくざ (1965年/田中徳三監督)

6月17日(日)

13:30 - 新・兵隊やくざ (1966年/田中監督)

16:00 - 兵隊やくざ 脱獄 (1966年/森一生監督)

6月23日(土)

13:30 - 兵隊やくざ 大脱走 (1966年/田中監督)

16:00 - 兵隊やくざ 俺にまかせろ (1967年/田中監督)

6月24日(日)

13:30 - 兵隊やくざ 殴り込み (1967年/田中監督)

16:00 - 兵隊やくざ 強奪 (1968年/田中監督)

川崎市生涯学習プラザのご案内

【4階 無料ギャラリーコーナーの紹介】

川崎市生涯学習プラザの4階には、ギャラリーコーナーがあります。当施設を利用している団体やグループが制作した絵画やパネル写真を展示できますが、利用者でなくても市民の皆さまであればグループや個人を問わずどなたでも無料で使用することができます。

展示をご希望の方は気軽に当財団にお問い合わせください。様々なご利用をお待ちしております。



ギャラリーコーナーの写真展示風景

【4階 市民図書閲覧コーナーの紹介】

4階の市民図書閲覧コーナーでは、生涯学習に関する資料や報告書、社会教育関係の出版物も閲覧できます。図書をご覧いただくだけのご利用もできますので、お気軽にお立ち寄りくださるようご案内いたします。



4階ふれあいの広場市民図書閲覧コーナー

お問い合わせ先 総務室企画広報 ☎ 044(733)5811

働く。学ぶ。



ふれあいの広場
和蘭のぶ子さん(24歳)
料理研究家。10年かけての
卒業を目指して勉強中。

放送大学の履修制度「放送大学エキスパート」で社会人としての実践力を高めませんか。

【エキスパートの一例】

●実践経営学プラン

企業やNPOなどの組織で、活躍しようとする人のマネジメント力を培います。

●心理学基礎プラン

心理学を包括的に理解するため、入門・初級から、さらにより高いレベルを目指します。

●福祉コーディネータプラン

福祉NPOや地域で活躍する人に求められる福祉や保険の知識、活動知見を高めます。

●芸術系博物館プラン

美術館・演劇博物館などの活動を通じて、芸術文化の普及に貢献する人を育てます。

その他にも社会生活企画プラン、次世代育成支援プラン、異文化コミュニケーションプラン等、全16のプランがあります。

詳しくはホームページをご覧ください。

学生募集中(平成19年8月15日(水)出願〆切)

放送大学

■詳しくはパンフレットをご請求ください。無料で送付いたします。

東京世田谷学習センター(世田谷区下馬4-1-1)

☎ 03-5486-7701

神奈川学習センター(横浜南区大岡2-31-1)

☎ 045-710-1910

放送大学 検索 www.u-air.ac.jp

検索エンジン(yahoo! JAPAN・Google 等)で、「放送大学」とご入力の上、ご覧ください。

放送大学本部 ☎ 043-276-5111(代表) ☎ 0120-864-600

放送大学 公開講演会のご案内

世田谷学習センター主催(先着順です。直接会場にお越しください。)

「物忘れの心理学」定員 216名 ●講師/星 薫(放送大学 准教授)
●会場/八王子学園都市センター(八王子市) ●日時/6月30日(土)13時30分~15時

「生活習慣病の低年齢化」定員 120名 ●講師/日井 永勇(放送大学 准教授)
●会場/横浜国際プール多目的ホール(都筑区) ●日時/7月15日(日)13時30分~15時

神奈川学習センター主催(お申込み先着順です。)

「中世の都市を読む-鎌倉と平泉-」定員 120名 ●講師/五味 文彦(放送大学 教授)
●会場/神奈川学習センター(横浜市) ●日時/6月30日(土)10時~12時